

nylecnote

マニュアル

2020 年 9 月 19 日

nozomu-y

目次

1	プリアンブル	2
2	見出し	2
3	証明・定理環境	3
4	色	4
5	ハイライト	5
6	枠囲み	6

1 プリアンブル

```
1 \documentclass[dvipdfmx,uplatex,nomag]{jsarticle}
2 \usepackage[<options>]{nylecnote}
3 \subtitle{<subtitle>}
```

`documentclass` のオプションには, `dvipdfmx,uplatex,nomag*`を指定して下さい. `documentclass` には `jsarticle` の他, `jsbook`, `jsreport` を指定できます.

パッケージのオプションには, `onecolumn`, `twocolumn`, `noheader`, `part` を指定できます.

`onecolumn` 何も指定しない場合のデフォルトです. `twocolumn` との両立はできません.

`twocolumn` `documentclass` のオプションに `twocolumn` を指定する代わりに `nylecnote` のオプションにして下さい.
`onecolumn` との両立はできません.

`noheader` 各ページのヘッダーを表示しないようにします.

`part` ヘッダーにパート名を表示します.

`subtitle` を宣言することで, 副題を表紙に表示できます. (任意)

2 見出し

Section

Subsection

Subsubsection

▶ Paragraph

```
1 \section*{Section}
2 \subsection*{Subsection}
3 \subsubsection*{Subsubsection}
4 \paragraph*{Paragraph}
```

3 証明・定理環境

証明

Write your proof here.

□

```
1 \begin{proof}
2   Write your proof here.
3 \end{proof}
```

解答

Write your solution here.

□

```
1 \begin{solution}
2   Write your solution here.
3 \end{solution}
```

定理 3.1 (Name of theorem (optional))

Your theorem here.

```
1 \begin{theorem}[Name of theorem (optional)]
2   Your theorem here.
3 \end{theorem}
```

定義 3.1 (Name of definition (optional))

Your definition here.

```
1 \begin{definition}[Name of definition (
2   optional)]
3   Your definition here.
4 \end{definition}
```

補題 3.1 (Name of lemma (optional))

Your lemma here.

```
1 \begin{lemma}[Name of lemma (optional)]
2   Your lemma here.
3 \end{lemma}
```

仮説 3.1 (Name of hypo (optional))

Your hypo here.

```
1 \begin{hypo}[Name of hypo (optional)]
2   Your hypo here.
3 \end{hypo}
```

例題 3.1 (Name of example (optional))

Your example here.

```
1 \begin{example}[Name of example (optional)]
2   Your example here.
3 \end{example}
```

アスタリスクをつけることでナンバリングを外すことも可能です.

定理 (Name of theorem (optional))

Your theorem here.

```
1 \begin{theorem*}[Name of theorem (optional)]
2   Your theorem here.
3 \end{theorem*}
```




5 ハイライト

nyRed nyPink nyPurple nyBlue nyIndigo
 nyLightBlue nyCyan nyTeal nyGreen
 nyLightGreen nyLime nyYellow nyAmber
 nyOrange nyDeepOrange

```
1 \highlight[<color>]{<text>}
```

```
1 \begin{align*}
2   f(\mathbf{w}, b) =
3     \highlightcap[nyRed]{\displaystyle \sum_{i=1}^k \left( y_i - \mathbf{w}^\top \mathbf{x}_i - b \right)^2}{経験誤差}
4     +
5     \highlightcap[nyBlue]{\displaystyle \frac{\lambda}{2} \left\| \mathbf{w} \right\|^2}{正則化項}
6 \end{align*}
```

$$f(\mathbf{w}, b) = \underbrace{\sum_{i=1}^k (y_i - \mathbf{w}^\top \mathbf{x}_i - b)^2}_{\text{経験誤差}} + \underbrace{\frac{\lambda}{2} \|\mathbf{w}\|^2}_{\text{正則化項}}$$

6 枠囲み

✓ ポイント

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyCheck}{<title >}[<options >]
2   <content>
3 \end{nyCheck}
```

試験に出る !

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyAttention}{<title >}[<options >]
2   <content>
3 \end{nyAttention}
```

💡 ヒント

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyHint}{<title >}[<options >]
2   <content>
3 \end{nyHint}
```

メモ

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyMemo}{<title >}[<options >]
2   <content>
3 \end{nyMemo}
```

📎 参考

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyClip}{<title >}[<options >]
2   <content>
3 \end{nyClip}
```

**タイトル**

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyTreble}{<title>}[<options>]
2   <content>
3 \end{nyTreble}
```

タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{nyEighthNote}{<title>}[<options>]
2   <content>
3 \end{nyEighthNote}
```

吾輩は猫である

吾輩は猫である。名前はまだ無い。

```
1 \begin{nyGridbox}{<title>}[<options>]
2   <content>
3 \end{nyGridbox}
```

メモ

```
1 \nyMemoFill{<title>}
```

ページ下部まで自動的に高さを調整します。

(注) タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{attention}{<title>}[<options>]
2   <content>
3 \end{attention}
```

■ タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{subsection1}{<title>}[<options>]
2   <content>
3 \end{subsection1}
```

タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{subsection2}{<title>}[<thickness>][<
   options>]
2   <content>
3 \end{subsection2}
```

【タイトル】

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{supplement1}{<title>}[<thickness>][<
   options>]
2   <content>
3 \end{supplement1}
```

—— 【タイトル】〈サブタイトル〉 ——

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{supplement2}{<title>}[<subtitle>][<
   thickness>][<options>]
2   <content>
3 \end{supplement2}
```

1 タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{mySection1}{<num>}{<title>}  
2   <content>  
3   \tcblline  
4   <content>  
5 \end{mySection1}
```

1 タイトル

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

```
1 \begin{mySection2}{<num>}{<title>}  
2   <content>  
3   \tcblower  
4   <content>  
5 \end{mySection2}
```

A simple primary alert—check it out!

A simple secondary alert—check it out!

A simple success alert—check it out!

A simple info alert—check it out!

A simple warning alert—check it out!

A simple danger alert—check it out!

You can draw a line!

```

1 \begin{alert}{primary}
2   A simple primary alert—check it out!
3 \end{alert}
4 \begin{alert}{secondary}
5   A simple secondary alert—check it out!
6 \end{alert}
7 \begin{alert}{success}
8   A simple success alert—check it out!
9 \end{alert}
10 \begin{alert}{info}
11   A simple info alert—check it out!
12 \end{alert}
13 \begin{alert}{warning}
14   A simple warning alert—check it out!
15 \end{alert}
16 \begin{alert}{danger}
17   A simple danger alert—check it out!
18   \tcblower
19   You can draw a line!
20 \end{alert}

```

Card

Some quick example text to build on the card title and make up the bulk of the card's content.

```

1 \begin{card}{Card}
2   Some quick example text to build on the
3     card title and make up the bulk
4     of the card's content.
5 \end{card}

```

タグ

```

1 \myTag{タグ}

```